

平成28年度 「地域密着型金融」の取り組み



1 . 地域密着型金融への取組方針	…	2
2 . 地域の現状と課題～みやぎん三本の矢～	…	3
3 . 「地方創生」への取り組み	…	5
4 . 「事業性評価」を活用したお取引先支援	…	6
5 . 「女性活躍推進」への取り組み	…	7
6 . 地元への貸出金の推移	…	8
7 . 企業のライフステージに応じた取り組み	…	9
8 . 地域特性を踏まえた成長分野への取り組み	…	10
9 . 人財育成への取り組み	…	13
10 . 金融教育への取り組み	…	14

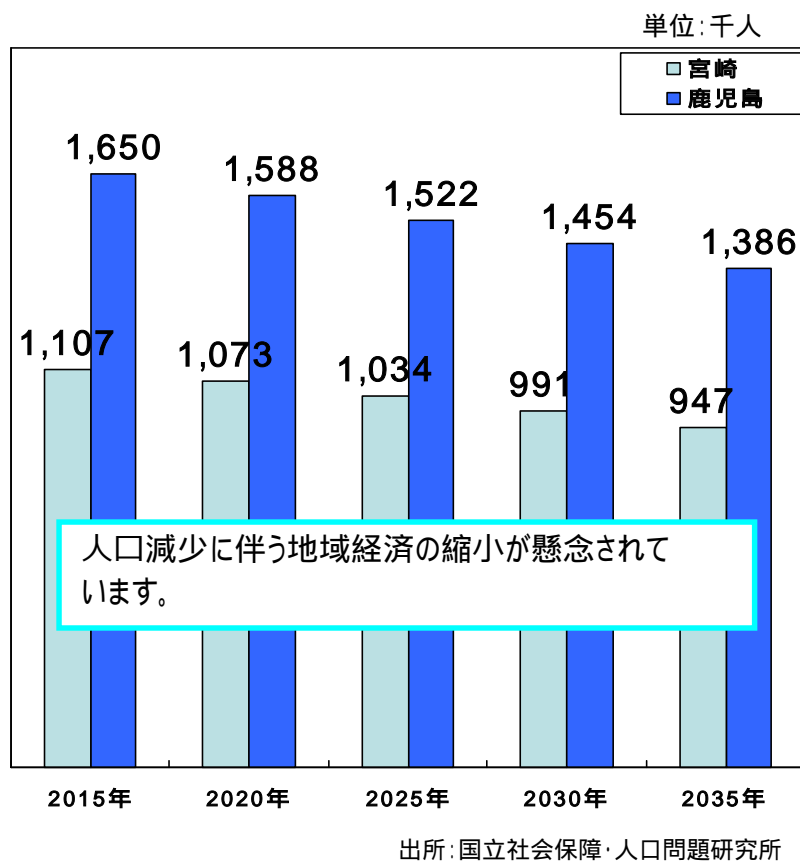
「**地域との共存・共栄**」という経営理念のもと、地域経済活性化に資する地域密着型金融に継続して取り組んでいくことが、将来的な当行の収益力向上につながるものと認識しております。

地域密着型金融は、お取引先の業績拡大・新事業の創業・事業再生等の支援に従来以上に深く関与することで、金融機関の収益基盤である地域経済の活性化に貢献し、「**顧客満足度の向上**」と「**当行の収益力向上**」を実現するビジネスモデルであると考えております。

平成29年4月にスタートした中期経営計画「**お客さま成長力 No.1銀行**」にも示しておりますとおり、当行は今後とも、お取引先の経営や成長力の強化を積極的に支援し、地域のお客さまの成長を支援させていただく銀行としてNo.1であると、お客さまに評価いただくことを目標としております。
地域やお取引先とのつながりをより強固にすることで、地域経済の発展に貢献してまいります。

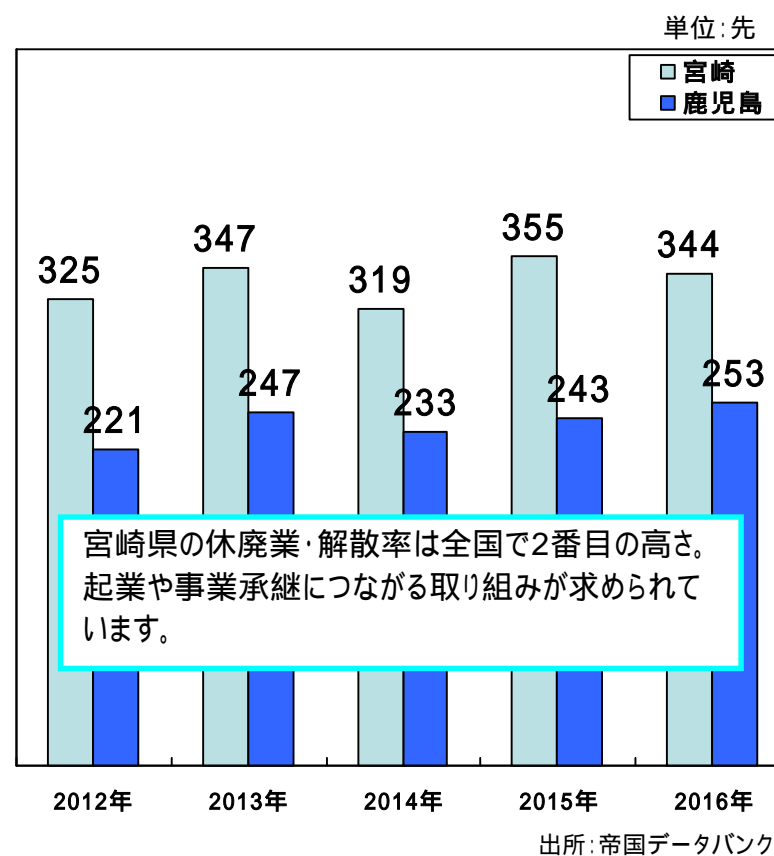
少子高齢化に伴う人口減少や、企業の後継者不在による休廃業は増加傾向にあり、課題解決に向けた中長期的な取り組みが必要不可欠となっております。

人口の推移・予想



人口減少に伴う地域経済の縮小が懸念されています。

休廃業の推移



宮崎県の休廃業・解散率は全国で2番目の高さ。起業や事業承継につながる取り組みが求められています。

当行は、「地方創生」「事業性評価」「女性活躍推進」を中長期的な重点施策「みやぎん三本の矢」として推進します。長期的に衰退が懸念される地方経済を再生・創生していくためには、「事業性評価」を通じた地元企業の成長と、「女性活躍」による新たなマーケット創出や労働人口の確保が不可欠であり、その継続した取り組みを「地方創生」の実現につなげてまいります。

地域経済の課題

企業の後継者不足

人口減少

少子高齢化

若年層の県外流出

「みやぎん三本の矢」

地方創生

地元経済への貢献

事業性評価

地元企業成長への貢献

女性活躍推進

新たなマーケット創出への貢献

地域経済の再生・創生

「郷土とともにある地方銀行」として産学官との中長期的な連携を強化し、地元の宮崎県・鹿児島県における基幹産業の積極的サポート、創業支援による雇用創出、お取引先の海外進出支援等により、地元経済の発展に貢献します。

しごとづくり

地公体総合戦略への積極関与・推進

- ・ 創業支援
- ・ 事業承継、M&A支援
- ・ 海外進出サポート



宮崎県の「みやざきグローバル戦略」に賛同し
宮崎空港へ外貨自動両替機を設置

ひとづくり

地元大学との連携強化

みやざき宮崎大学
夢応援ファンド

起業アイデアの事業化

ビジネスコンテスト開催

研究成果の事業化



宮崎大学の学生等への創業支援

まちづくり

まちづくり推進組織への参画

- ・ 生涯活躍のまち（CCRC）への関与
- ・ 観光DMO事業への協力



小林まちづくり株式会社

小林まちづくり株式会社への行員出向

「事業性評価」を活用したお取引先支援への取り組み

事業性評価を起点に、個社別の経営目標・課題を共有し、その達成・課題解決を共に目指します。
地域を牽引する「地域中核企業」「成長期待企業」の成長を促し、地域経済全体の底上げを図ります。

中核企業応援プロジェクト ひなたの力

企業の「ステージアップ」を積極的に支援



営業本部の連携による支援



地方創生 | 成長支援 | 再生支援

営業店によるお客さま支援

売上拡大支援...ビジネスマッチング、海外進出支援
事業承継支援...事業承継・M&Aコンサルティング
経営・財務改善支援...経営計画策定支援等

ベンチマーク()活用による営業品質向上

「事業性評価」への取り組み

「金融仲介機能のベンチマーク」の活用

共通ベンチマーク 全項目

選択ベンチマーク 50項目中30項目

業績評価制度の評価項目への取り込み

営業品質の向上

金融仲介機能のベンチマークとは
金融仲介機能の取り組み状況を客観的に指標化したもので、平成28年9月に金融庁が公表しました。当行は、この指標を活用して金融仲介機能の質の向上に取り組むとともに、内容を適切に開示することで、情報提供に努めてまいります。

女性活躍による新たなマーケット創出への貢献および女性が活躍できる企業風土の構築を目指します。

女性活躍推進プロジェクト Blue Wings

北ウイング

対外的な商品・サービスによる女性活躍推進

女性起業家や経営者支援への取り組み

研修会の開催

女性起業家支援ファンド

女性専用ローン商品

みやぎん女性経営者の会



彩色賢美の他地域との連携による商流の拡大

女性創業者の増加、雇用の創出

南ウイング

行内的な女性活躍機会創出の取り組み

男女が等しく活躍できる環境整備への取り組み

労働環境整備

結婚・出産・育児のフォロー強化

男性の意識改革



結婚・産休・育休等、女性行員のライフイベントにまつわる制度や手続き方法を記載した冊子を作成。



育休者復職サポート研修の様子

女性が働き続けられる環境づくりへの継続的な取り組み

生産性向上

地元の企業や個人のお客さまへの円滑な資金供給を行っております。引き続き、地域経済活性化に向けた取り組みを強化してまいります。

地域別貸出金残高の推移

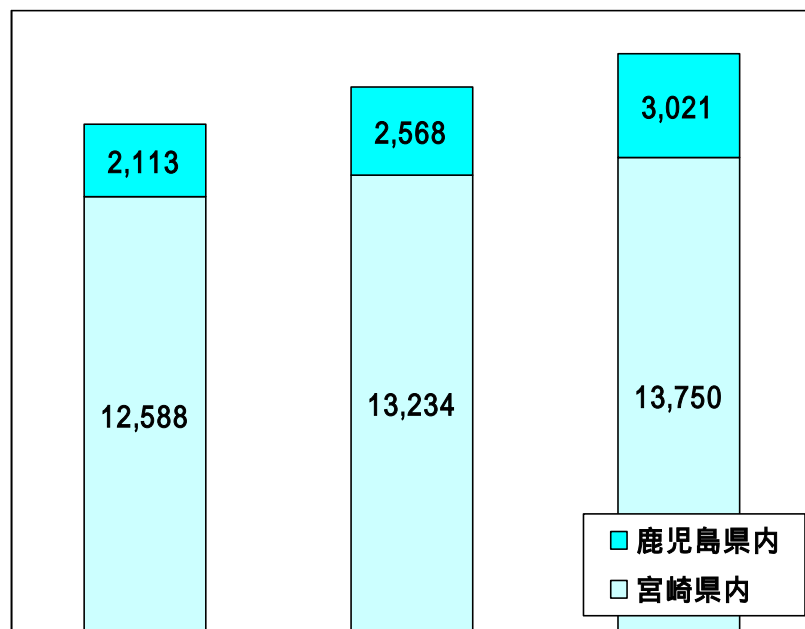
宮崎県内、鹿児島県内ともに貸出金が堅調に増加しております。

【平成27年度末比】

宮崎県内 + 516億円（年率 3.8%）

鹿児島県内 + 453億円（年率17.6%）

（単位：億円）



平成27年3月

平成28年3月

平成29年3月

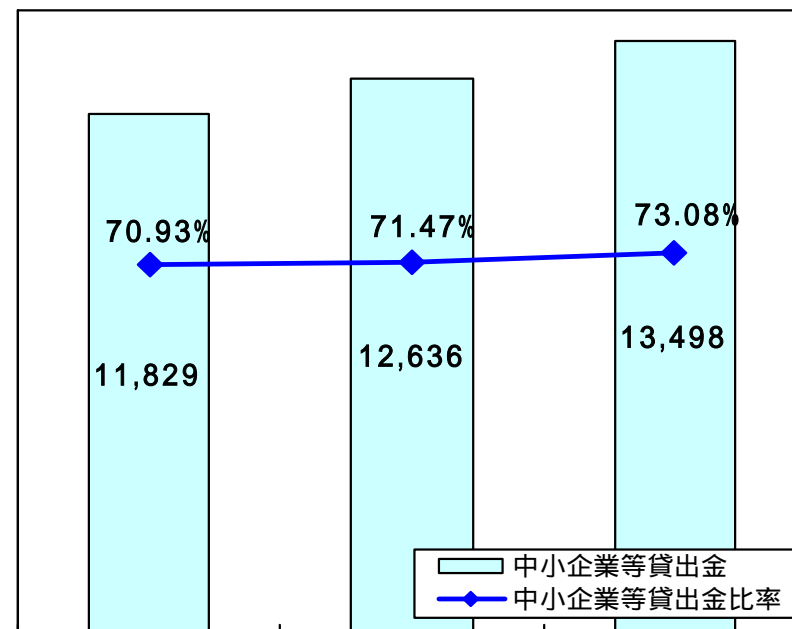
中小企業等貸出金残高の推移

住宅ローンを中心とした個人向け貸出や不動産業、医療・介護業種を中心とした事業性貸出ともに増加しております。

【平成27年度末比】

+ 862億円（年率6.8%）

（単位：億円）



平成27年3月

平成28年3月

平成29年3月

お取引先の個別ニーズに合わせ、きめ細やかな支援を実施しております。

ライフステージに応じた支援

安定・事業承継支援

事業承継

M&A

経営改善
支援

事業再生

成長支援

ビジネス
マッチング

6次産業化
支援
ファンド

事業性
評価

海外進出
支援

創業・新事業支援

創業支援

地方創生
ファンド

計画策定
支援

女性活躍
推進支援

主な実績（平成28年度）

経営改善が必要な企業への取り組み

経営改善支援取り組み先(平成29年3月31日現在) 517先

中小企業再生支援協議会への相談持込先数(平成28年度) 17先

成長段階における更なる飛躍が見込まれる分野や企業への取り組み

ビジネスマッチング成約件数(平成28年度) 338先

「地方銀行フードセレクション2016」成約件数 44件

今後成長が期待できる分野や企業への取り組み

創業・新事業支援融資(平成28年度) 22件 2億円

企業育成ファンドへの出資(平成28年度) 2件 10億円

不動産担保や個人保証に過度に依存しない取り組み

動産・債権譲渡担保融資(平成29年3月31日現在) 558先 589億円

経営者保証に関するガイドラインへの取り組み(平成28年度) 1,492件

新規に無保証で融資した件数 1,362件

保証契約を変更(保証金額の減額等)した件数 43件

保証契約を解除した件数 87件

ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 0件

地域の特性を踏まえ、各種成長分野への継続的な取り組みを実施しております。

医療・介護分野

<具体的な取り組み>

マーケット調査、事業計画策定、レセプト診断による経営支援サービス等による新規開業サポート

耐震構造対応等にかかる病棟建替え、改装時の収支計画策定サポート。

「介護事業サポートデスク」を設置し、質の高い介護サービスが提供できるよう、事業運営をサポート

ファンドを活用した支援
「みやぎん介護事業支援ファンド」(総額100億円)
【実績】 53件 84億円 (平成29年3月31日現在)

<実績>

医療・介護貸出残高 (平成29年3月31日現在)

1,502億円 (前期末比 22億円)

農業分野

<具体的な取り組み>

6次産業化、農業法人化、外部機関との連携、ブランド化等をサポート

宮崎・鹿児島農業信用基金の農業融資保険を活用した融資への取り組み

宮崎・鹿児島農業信用基金協会と債務保証契約を締結、融資制度を充実

ファンドを活用した支援
「みやぎん6次産業化支援ファンド」(総額10億円)
【実績】 3先 1億円 (平成29年3月31日現在)

<実績>

アグリ関連貸出残高 (平成29年3月31日現在)

659億円 (前期末比 + 44億円・年率7.1%増)

新エネルギー分野

< 具体的な取り組み >

宮崎県・鹿児島県の環境資源を十分生かすことができる太陽光エネルギー等、再生可能エネルギー事業の支援を実施

損害保険会社2社と業務提携し、「再生可能エネルギー事業支援」に関するリスクコンサルティングサービスを導入。自然災害の発生リスク評価、事業支援を実施

ファンドを活用した支援
「みやぎん再生可能エネルギー支援ファンド」
(総額1,000億円)

【実績】671件 582億円 (平成29年3月31日時点)

< 実績 >

再生可能エネルギー関連貸出残高 (平成29年3月末)
655億円 (前期末比 + 23億円・年率3.7%増)

国際分野

< 具体的な取り組み >

外国銀行、物流会社、損害保険会社、コンサルタント会社等と業務提携し、金融、物流、法務労務管理等海外ビジネスに関わる総合的支援を実施

海外視察団の実施 (平成28年度)

- ・工業製品台湾商談会
- ・台湾輸出商談会
- ・木材輸出支援視察団

国際ビジネスセミナー実施

- (テーマ)
- ・台湾を活用した中国・アジア進出 (平成28年8月)

< 実績 >

海外ビジネス支援 158先 (平成28年度)

- ・海外視察団・商談会 計3回 18社参加
- ・海外取引アドバイザー資格取得者 83名
(平成29年3月31日現在)

事業承継・M & A

< 具体的な取り組み >

事業承継・M & A 支援室設置 (平成26年4月)

自社株の概算評価、自社株移転のアドバイス等による事業承継コンサルティングを実施

相手先の探索、企業価値評価のアドバイス等によるM & Aコンサルティングの実施

外部専門会社との連携や協働により、事業承継やM & A業務支援およびM&Aセミナーを開催

< 実績 >

相談受付件数

621先 (平成28年度)

事業承継・M & A エキスパート資格者

553名 (平成29年3月31日現在)

経営改善支援

< 具体的な取り組み >

審査部内に企業経営支援室、金融円滑化管理室を設置

営業店と連携し経営改善計画の策定、ビジネスマッチングなどの各種支援を実施

中小企業再生支援協議会、みやざき経営アシスト、県よろず支援拠点等、外部機関との連携や協働による会社分割、経営者保証ガイドライン等の各種スキームを活用した事業再生支援を実施

< 実績 >

経営改善支援取り組み先

517先 (平成29年3月31日現在)

中小企業再生支援協議会への相談持込先数

17先 (平成28年度)

お取引先に対し、より高度なソリューション営業を行うため、行員の知識向上等の人財育成に取り組んでおります。

上級営業担当者の育成

【上級営業担当者とは】

高度な法人営業の知識とスキルを兼ね備え、優れた営業実践力により顧客満足度を高め、当行の法人営業を力強く牽引する人財。半年間、実地研修を含む社内育成認定プログラムを修了した行員を上級営業担当者として認定しております。

< 認定プログラム内容例 >

- ・融資案件組成や海外ビジネス支援スキルの向上を図るため、審査、国際部門のトレーナー研修を実施
- ・情報感度や提案スキル向上を図るため、営業部門の実地研修(OJT)を実施

認定者 100名 (平成29年6月現在)



マネーコンサルタントの育成

【マネーコンサルタントとは】

預り資産の分野において、高い営業力と適切なコンプライアンス、商品知識等を兼ねそなえた人財。1年間の社内育成プログラムを修了した行員をマネーコンサルタントとして認定しております。

< 認定プログラム内容例 >

- ・投信に関連した、コンプライアンスや資産コンサルティング能力向上のため、各種研修を実施
- ・保険に関連する知識向上のため、がん治療施設メディポリス指宿の施設見学や、陽子線治療についての講義を受講

認定者 151名 (平成29年3月時点)



未来を担う若い世代へ、金融経済知識の普及と浸透を図るため、学生を対象にイベントを開催し、ご好評いただいております。

キッズセミナー

お金の大切さを学んでもらうことを目的に、小学生を対象としてキッズセミナーを年6回開催しました。親子で金融リテラシーを学べるイベントとして、例年、多くのご参加をいただいております。

<キッズセミナー内容>

・お金クイズ ・おこづかいゲーム ・おこづかい帳の使い方



エコノミクス甲子園

高校生の金融知力の向上を目的として、金融経済の知識を競うクイズ大会、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の宮崎大会を、宮崎太陽銀行と共催で開催しました。

県内5校から17チーム、総勢34名がエントリー。筆記テストや早押しクイズなどで知識を競い合い、熱戦が繰り広げられました。

